

1. 科目名 (単位数)	知的障害教育総論 (2 単位)	3. 科目番号	SSMP3455 SNMP3455 SCMP3455 SBMP3455
2. 授業担当教員	工藤 傑史		
4. 授業形態	講義だけでなく様々な形態のグループ討議など、アクティブラーニングに基づいた履修者同士の実践的な学び合いを重視する。	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>本科目では、世界や日本における知的障害教育の歴史、教育的な位置づけ、現代の新しい流れについて関心を広げながら、幅広く学ぶ。特に今後はインクルーシブ教育が重視されていく中で、これからの知的障害教育には何が最も重要になっていくのか、議論を深めていく。また、知的障害の根本的な症状や「困り感」に関する障害理解と、学校教育や教師の役割に関して多様な知識を学んでいく。そのために、通常学校の各教科との連続性を考慮しつつ、生活単元学習、作業学習、日常生活の指導及び自立活動について実際の授業映像を見ながら理解を深めていく。さらに、その他の動画、画像、スライドや独自の資料を多用し、わかりやすい説明を心掛けていきたい。</p>		
8. 学習目標	<p>【期待される効果】以下に関して理解し、説明することができる。</p> <p>① 知的障害児教育の歴史と今日的な課題 ② 知的障害児教育や教師の役割に関する基本的な知識 ③ 知的障害児への様々な指導法と具体的な内容 ④ 知的障害児者をとりまく地域行政や支援</p>		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	適宜、レポート等を実施します。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 太田俊己 藤原義博『新訂 知的障害教育総論』放送大学教育振興会、2015。</p> <p>【参考書】 文部科学省『特別支援学校幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 (平成 29 年 4 月)』海文堂出版、2017。 文部科学省『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 総則編 (幼稚部・小学部・中学部) (平成 30 年 3 月)』開隆堂、2018。 文部科学省『特別支援学校学習指導要領解説 各教科等編 (小学部・中学部) (平成 30 年 3 月)』開隆堂、2018。 文部科学省『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編 (幼稚部・小学部・中学部) (平成 30 年 3 月)』開隆堂、2018。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>1. 知的障害教育に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 2. 知的障害児への様々な指導法と具体的な内容を理解し、実際に対処できるようになっているか。</p> <p>○評定の方法</p> <p>以下を総合的に検討し、判断する。</p> <p>1 積極的参加 (発言、討議、態度、シートの取り組み等) 総合点の 40 % 2 レポート (模擬授業、テストを含む) 総合点の 60 %</p> <p>*なお、本学規定の「3/4 以上の出席」が単位修得の条件であることも判断規準となる。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	我が国においても共生社会の実現に向けての動きが加速度的に進み、特別支援教育を取り巻く状況が大きく変化しています。今、世界や日本の教育現場では何が始まっているのか、またどんな人材が求められているのかを考えながら、知的障害教育をしっかりと学んでいきましょう。		
13. オフィスアワー	1 回目の講義でお知らせします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション 知的障害の定義と教育現状・特色、課題	事前学習	シラバスの中から自分の関心のあるテーマを一つ選び、知っている情報をまとめて説明出来るようにする。
		事後学習	定義や課題等を説明できるようにする。
第 2 回	知的障害のある子どもの理解と支援	事前学習	教科書の pp. 23~33 を読んで、知的障害児について調べる。
		事後学習	心理的な特徴や理解するための基本的な視点と支援等を説明できるようにする。
第 3 回	知的障害教育の教育課程の特徴と指導法	事前学習	教科書の pp. 48~62 を読んで、知的障害教育の教育課程と指導法について調べる。
		事後学習	教育課程の特色や授業形態の工夫等を説明できるようにする。
第 4 回	知的障害教育の指導法① 生活単元学習・作業学習	事前学習	教科書の pp. 63~80、pp. 81~95 に目を通し、生活単元学習や作業学習の意義について調べる。
		事後学習	生活単元学習と作業学習の意義と具体的な内容等を説明できるようにする。
第 5 回	知的障害教育の指導法② 日常生活の指導・遊びの指導	事前学習	教科書の pp. 96~108 を読み、日常生活指導・遊びの指導の意義について調べる。
		事後学習	日常生活指導や遊びの指導の意義や具体的

			な内容等を説明できるようにする。
第 6 回	知的障害教育の指導法③ 教科別の指導	事前学習	教科書の pp. 109～119 を読み、教科別の指導について調べる。
		事後学習	知的障害各教科の特徴、具体的な指導上のポイント等を説明できるようにする。
第 7 回	知的障害教育の指導法④ 自立活動の指導	事前学習	教科書の pp. 120～134 を読み、自立活動の意義について調べる。
		事後学習	自立活動の意義や具体的な内容等を説明できるようにする。
第 8 回	特別支援学級の学級経営と教育課程と指導法	事前学習	教科書の pp. 135～146 を読み、知的障害特別支援学級の教育課程と指導法について調べる。
		事後学習	「特別な教育課程」や教育課程編成の留意事項と実際の指導等を説明できるようにする。
第 9 回	知的障害教育の歴史	事前学習	知的障害教育に尽力した先人をインターネット等で調べる。
		事後学習	知的障害教育の歴史についてまとめる。
第 10 回	日本と海外の知的障害教育	事前学習	教科書の pp. 147～164 を読み、海外の知的障害教育について調べる。
		事後学習	インクルーシブ教育の状況や教育課程の違い等を説明できるようにする。
第 11 回	個別の指導計画と教育支援計画	事前学習	教科書の pp. 165～182 を読み、個別の指導計画と個別の教育支援計画について調べる。
		事後学習	個別の指導計画と個別の教育支援計画の違いを説明できるようにする。
第 12 回	知的障害教育とキャリア教育	事前学習	教科書の pp. 183～205 を読み、知的障害児のキャリア教育について調べる。
		事後学習	キャリア教育の意義や進路指導の現状等を説明できるようにする。
第 13 回	行動上の問題の理解と支援	事前学習	教科書の pp. 206～217 を読み、知的障害児の行動上の問題について調べる。
		事後学習	行動上の問題への対応についてまとめる。
第 14 回	知的障害教育と生涯学習支援	事前学習	知的障害者の生涯学習支援について、インターネット等で調べる。
		事後学習	知的障害者の生涯学習支援のあり方についてまとめる。
第 15 回	まとめ	事前学習	講義全体を振り返り、新たな気づきや感想についてまとめる。
		事後学習	課題レポートを提出する。